

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県平成29年第52週、平成30年第1週の発生動向

□ トピックス

・**インフルエンザ（定点把握対象）**：第52週（12/25~12/31）の定点当たりの報告数は45.1と、今シーズン初めて流行警報レベル開始基準値（30.0）を上回りました。昨シーズンと比較して3週間早くなっています。詳細後述。

□ 全数報告の感染症（1週までに新たに届出のあったもの）

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核3例。3類感染症：報告なし

4類感染症：A型肝炎2例、つつが虫病3例。5類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症1例、急性脳炎1例、侵襲性肺炎球菌感染症1例、梅毒2例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	30歳代	女	肺結核	血痰
			60歳代	女	縦隔リンパ節炎	縦隔リンパ節腫大
			90歳代	女	結核性胸膜炎	呼吸困難
4類	A型肝炎	宮崎市	20歳代	女	—	全身倦怠感、発熱、食欲不振、黄疸、肝機能異常
		日南	80歳代	女	—	全身倦怠感、発熱、食欲不振、肝機能異常
	つつが虫病	宮崎市	60歳代	男	—	頭痛、発熱、刺し口、発疹
		小林	40歳代	女	—	頭痛、発熱、リンパ節腫脹、発疹
			80歳代	女	—	発熱
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	宮崎市	60歳代	男	—	中耳炎
	急性脳炎	宮崎市	0~4歳	男	インフルエンザウイルスA	発熱、痙攣、意識障害
	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	60歳代	女	—	頭痛、発熱、嘔吐、意識障害、項部硬直、髄膜炎菌血症
	梅毒	宮崎市	20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結
日南		60歳代	男	無症状病原体保有者	—	

□ 定点把握の対象となる5類感染症

● 第52週

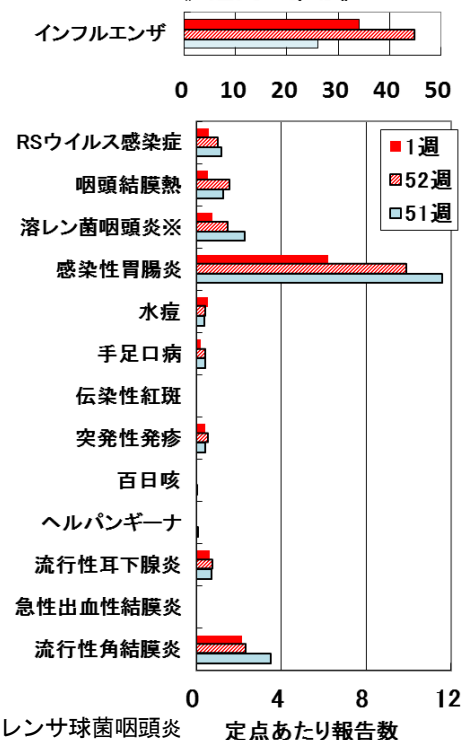
定点医療機関からの報告総数は3,260人（定点あたり63.8）で、前週比133%と増加した。前週（第51週）に比べ増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎である。

● 第1週

定点医療機関からの報告総数は2,387人（定点あたり46.5）で、前週比73%と減少した（連休の休診含む）。前週（第52週）に比べ増加した主な疾患は水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎である。

*平成30年1月1日から「百日咳」が、全数把握疾患となりました。

《3週間の推移》



★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【インフルエンザ】

報告数は2,016人(34.2)で、前週(第52週)比76%と減少したが、例年同時期の定点あたり平均値*(12.4)の約2.8倍である。都城(63.2)、延岡(59.3)、日向(33.5)保健所からの報告が多かった。

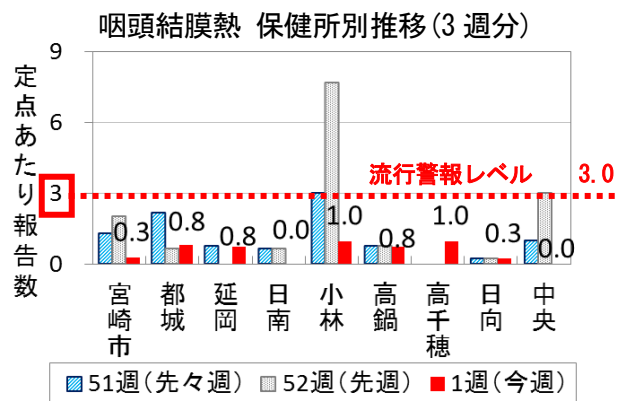
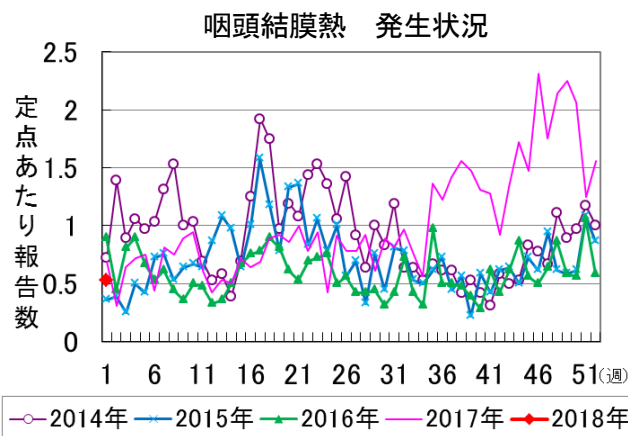
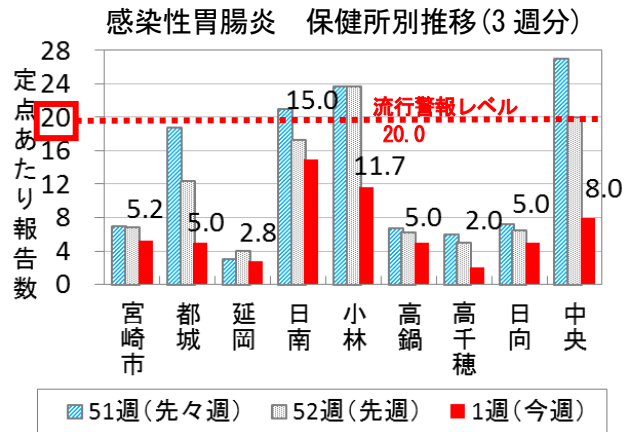
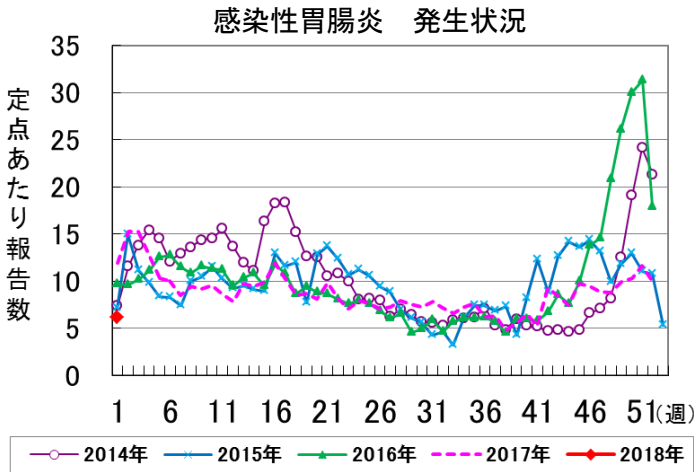
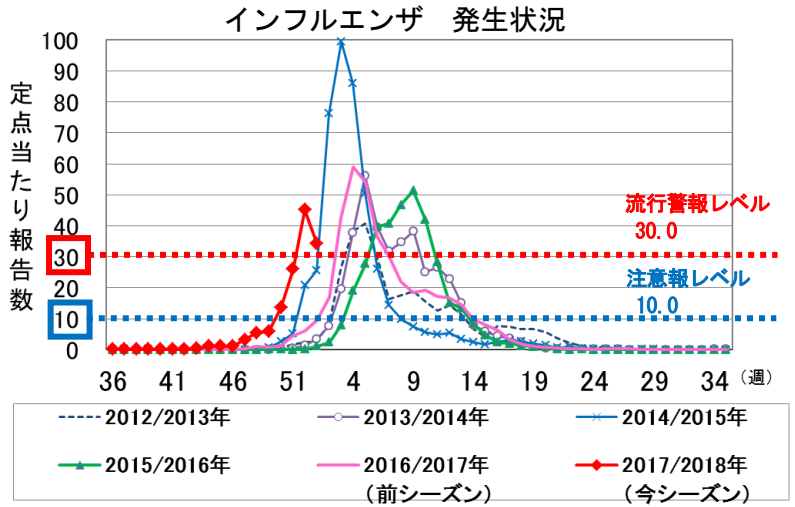
【感染性胃腸炎】

報告数は223人(6.2)で、前週(第52週)比62%と減少し、例年同時期の定点あたり平均値*(12.5)の約0.5倍である。日南(15.0)、小林(11.7)保健所からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約3割を占めた。

【咽頭結膜熱】

報告数は19人(0.53)で、前週(第52週)比34%と減少し、例年同時期の定点あたり平均値*(0.77)の約0.7倍である。小林、高千穂(1.0)保健所からの報告が多く、年齢別では1~4歳が全体の約8割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



★基幹定点からの報告★

● 第52週

○感染性胃腸炎(ロタウイルス) :

延岡保健所から1例報告があり、0~4歳であった。なお、病原体の群別は不明であった。

● 第1週

○マイコプラズマ肺炎：

宮崎市保健所から1例報告があり、30歳代であった。

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：

延岡保健所から1例報告があり、0～4歳であった。なお、病原体の群別は不明であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	52週	1週
宮崎市	インフルエンザ(40.6)	インフルエンザ(21.6)
都城	インフルエンザ(50.6)	インフルエンザ(63.2)
延岡	インフルエンザ(77.9)	インフルエンザ(59.3)
日南	インフルエンザ(59.4) 流行性耳下腺炎(8.0)	インフルエンザ(29.8) 流行性耳下腺炎(6.0)
小林	インフルエンザ(38.2)、咽頭結膜熱(7.7) 感染性胃腸炎(23.7)	インフルエンザ(23.8)
高鍋	インフルエンザ(33.3)	インフルエンザ(17.5)
高千穂	なし	なし
日向	インフルエンザ(28.8)	インフルエンザ(33.5)
中央	インフルエンザ(47.0)、咽頭結膜熱(3.0) 感染性胃腸炎(20.0)	インフルエンザ(16.5)

* 流行警報レベル開始基準値 *

- ・インフルエンザ(30.0)
- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・流行性耳下腺炎(6.0)

* 流行注意報レベル基準値 *

- ・インフルエンザ(10.0)

□病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部 平成30年1月1日までに検出)

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
Salmonella Stanley (O4:d:1,2)	0～4歳	男	2017.12.14		便	2017.12.19

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
インフルエンザウイルスAH1pdm09	5～9歳	女	2017.12.05	インフルエンザA型、38.2℃ 上気道炎(咽頭痛)	咽頭ぬぐい液	2017.12.27
インフルエンザウイルスAH1pdm09	60歳代	男	2017.12.06	インフルエンザA型、38.5℃	鼻汁ぬぐい液	2017.12.27
インフルエンザウイルスAH1pdm09	5～9歳	男	2017.12.08	急性上気道炎、39.7℃	咽頭ぬぐい液	2017.12.27
インフルエンザウイルスAH3	60歳代	男	2017.12.07	インフルエンザA型、37.5℃、頭痛 関節痛、下気道炎(気管支炎)、筋肉痛 関節炎、上気道炎(咽頭炎)	鼻汁	2017.12.27
インフルエンザウイルスAH3	10歳代	男	2017.11.15	インフルエンザA型、38.3℃ 胃腸炎(嘔気、嘔吐)	鼻汁	2017.12.27
インフルエンザウイルスAH3	0～4歳	女	2017.11.16	インフルエンザA型、38.9℃、頭痛、筋肉痛	鼻汁	2017.12.27
インフルエンザウイルスAH3	5～9歳	男	2017.11.14	インフルエンザA型、38.3℃ 下気道炎(気管支炎)	鼻汁	2017.12.27
インフルエンザウイルスB(山形系統)	5～9歳	女	2017.11.15	インフルエンザB型、39.6℃、上気道炎	咽頭ぬぐい液	2017.12.27
エンテロウイルス71型	0～4歳	男	2017.11.17	手足口病、38.5℃、口内炎、発疹(丘疹)	咽頭ぬぐい液	2017.12.27
ヒトヘルペスウイルス6	0～4歳	男	2017.09.27	手足口病、水痘疑い、水疱	咽頭ぬぐい液	2017.12.20
単純ヘルペスウイルス1型	0～4歳	女	2017.10.02	拡張型心筋炎、呼吸不全、39.0℃ ショック症状(低血圧、循環不全) 上気道炎、下気道炎(肺炎)	咽頭ぬぐい液	2017.12.20

○インフルエンザと診断された7名と急性上気道炎と診断された1名からインフルエンザウイルスが分離・検出された。本県における今シーズンの分離・検出状況は12月28日現在でAH3が7件、AH1pdm09が5件、B(山形系統)が2件である。全国のインフルエンザウイルス分離・検出状況はAH1pdm09が最も多く、次いでB型、AH3の順となっている。本県ではインフルエンザ流行警報レベル開始基準値を超えており、さらに流行が拡大することも考えられるため動向に注意が必要である。

全国 2017 年第 51、52 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

●第 51 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	340 例				
3類感染症	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症	11 例		
4類感染症	E 型肝炎	3 例	A 型肝炎	8 例	オウム病	2 例
	コクシジオイデス症	1 例	つつが虫病	22 例	デング熱	1 例
	日本紅斑熱	1 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	12 例
	レプトスピラ症	1 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	10 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	21 例
	急性脳炎	14 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	7 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9 例
	後天性免疫不全症候群	19 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	8 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	49 例	水痘（入院例）	3 例	梅毒	69 例
	播種性クリプトコックス症	1 例	風しん	4 例	麻しん	1 例

●第 52 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	341 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	15 例				
4類感染症	E 型肝炎	2 例	A 型肝炎	8 例	コクシジオイデス症	1 例
	つつが虫病	20 例	デング熱	1 例	日本紅斑熱	3 例
	レジオネラ症	21 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	16 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	18 例
	急性脳炎	12 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10 例
	後天性免疫不全症候群	11 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	45 例	水痘（入院例）	4 例	梅毒	76 例
	播種性クリプトコックス症	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	風しん	2 例
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

●第 51 週

定点医療機関あたりの患者報告総数は前週（第 50 週）比 118%と増加した。なお、第 51 週に増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患は A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎と手足口病である。

インフルエンザの報告数は 63,774 人(12.9)で、前週(第 50 週)比 174%と増加した。なお、例年同時期の定点当たり平均値*(5.6)の約 2.3 倍である。宮崎県(26.0)、長崎県(25.6)、岡山県(25.2)からの報告が多く、年齢別では 5~9 歳が全体の約 4 割を占めた。

●第 52 週

定点医療機関あたりの患者報告総数は前週（第 51 週）比 110%と増加した。なお、第 52 週に増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患は A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎である。

インフルエンザの報告数は 85,976 人(17.9)で、前週(第 51 週)比 139%と増加した。なお、例年同時期の定点当たり平均値*(7.2)の約 2.5 倍である。宮崎県(45.1)、大分県(35.1)、長崎県(30.5)からの報告が多く、年齢別では 5~9 歳が全体の約 3 割を占めた。

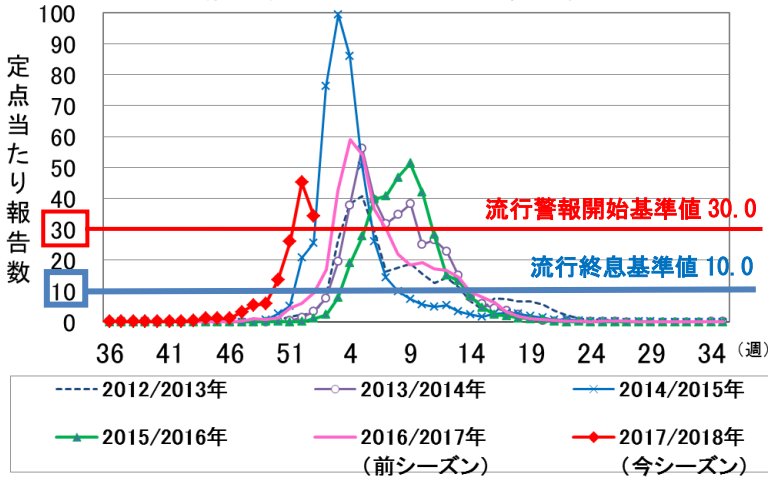
* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均値

インフルエンザ情報《県内第52週・1週、全国第51週・52週（再掲）》

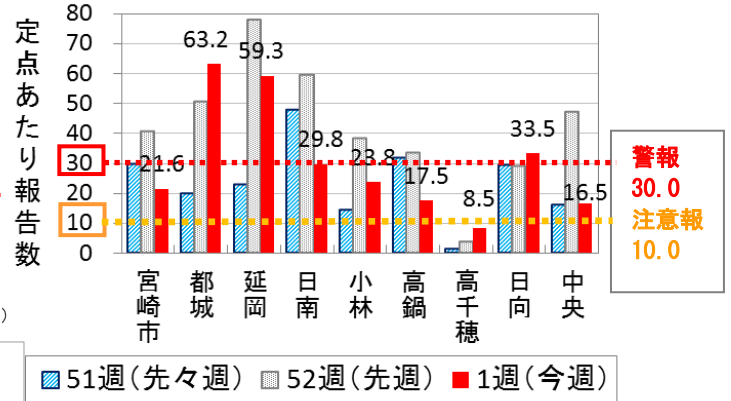
□ 県内第52週、1週インフルエンザ発生動向

第52週（2017年12月25日～12月31日）は2,663人（定点あたり45.1）の報告があり、前週の約1.7倍と増加した。第1週（2018年1月1日～1月7日）は2016人（34.2）の報告があった。前週の約0.8倍と減少したが、例年同時期の定点あたり平均値*（12.4）の約2.8倍であった（図1）。保健所別推移を図2に示す。年齢群別では5歳未満が全体の23%、5-9歳が22%、10-14歳が11%、15-19歳が4%、20-59歳が31%、60歳以上が9%を占めた（図3）。

（図1）インフルエンザ発生状況



（図2）インフルエンザ保健所別推移(3週分)

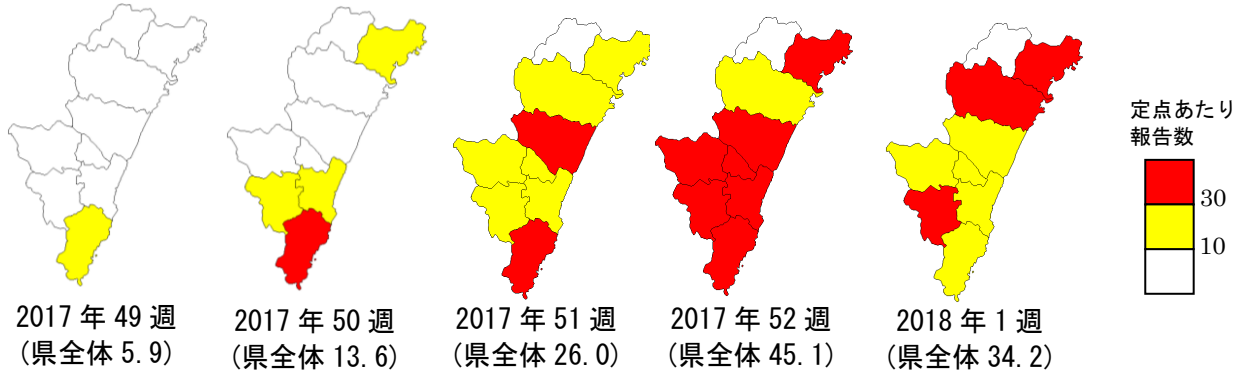


（図3）年齢群別割合の推移(2017年第49週～2018年第1週)

49週 347人	19%	38%	29%	2%	9%	3%
50週 803人	23%	43%	21%	2%	9%	2%
51週 1536人	21%	41%	22%	2%	11%	3%
52週 2663人	21%	39%	17%	3%	16%	4%
1週 2016人	23%	22%	11%	4%	31%	9%

□ 5歳未満 □ 5～9歳 □ 10～14歳 □ 15～19歳 □ 20～59歳 □ 60歳以上

保健所別インフルエンザ流行レベルマップ 2017年第49週～2018年第1週



□ 全国第51週、52週インフルエンザ発生動向

第51週（2017年12月18日～12月24日）は63,774人(12.9)で前週の約1.7倍と増加した。第52週（2017年12月25日～12月31日）は85,976人（17.9）で前週の約1.4倍と増加した。宮崎県（45.1）、大分県(35.1)、長崎県(30.5)からの報告が多い。年齢群別では5歳未満が全体の17%、5-9歳が32%、10-14歳が18%、15-19歳が5%、20-59歳が22%、60歳以上が6%であった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2017年 第52週(12月25日～12月31日)

疾病名		第51週	第52週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1536	2663	650	506	545	297	191	200	7	173	94
	定点あたり	26.03	45.14	40.63	50.60	77.86	59.40	38.20	33.33	3.50	28.83	47.00
RSウイルス 感染症	報告数	42	36	10	11	1	2		2		9	1
	定点あたり	1.17	1.00	1.00	1.83	0.25	0.67	0.00	0.50	0.00	2.25	1.00
咽頭結膜熱	報告数	45	56	20	4		2	23	3		1	3
	定点あたり	1.25	1.56	2.00	0.67	0.00	0.67	7.67	0.75	0.00	0.25	3.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	82	54	23	1	15	4	1			8	2
	定点あたり	2.28	1.50	2.30	0.17	3.75	1.33	0.33	0.00	0.00	2.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	418	357	68	74	16	52	71	25	5	26	20
	定点あたり	11.61	9.92	6.80	12.33	4.00	17.33	23.67	6.25	5.00	6.50	20.00
水痘	報告数	13	15	3		3	1	5	2		1	
	定点あたり	0.36	0.42	0.30	0.00	0.75	0.33	1.67	0.50	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	15	16	11	2	1	1				1	
	定点あたり	0.42	0.44	1.10	0.33	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	15	20	7	4	5	2	1			1	
	定点あたり	0.42	0.56	0.70	0.67	1.25	0.67	0.33	0.00	0.00	0.25	0.00
百日咳	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	2										
	定点あたり	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	26	28		2	1	24		1			
	定点あたり	0.72	0.78	0.00	0.33	0.25	8.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	21	14	12	1	1						
	定点あたり	3.50	2.33	4.00	0.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数		1			1						
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2017年第1週～52週)

2類感染症	結核	194例(2)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	17例				
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	2例(2)	重症熱性血小板減少症候群	13例
	つつが虫病	34例(3)	日本紅斑熱	8例	レジオネラ症	9例
	レプトスピラ症	2例				
5類感染症	アメーバ赤痢	4例	ウイルス性肝炎	5例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	11例
	急性脳炎	6例(1)	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
	後天性免疫不全症候群	11例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例	侵襲性肺炎球菌感染症	15例
	水痘(入院例)	2例	梅毒	21例(2)	播種性クリプトコックス症	1例
	破傷風	5例	麻しん	1例		

()内は今週届出分、再掲

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2018年 第1週(1月1日~1月7日)

疾病名		第52週	第1週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2663	2016	345	632	415	149	119	105	17	201	33
	定点あたり	45.14	34.17	21.56	63.20	59.29	29.80	23.80	17.50	8.50	33.50	16.50
RSウイルス 感染症	報告数	36	21	4	4	3		1	3		2	4
	定点あたり	1.00	0.58	0.40	0.67	0.75	0.00	0.33	0.75	0.00	0.50	4.00
咽頭結膜熱	報告数	56	19	3	5	3		3	3	1	1	
	定点あたり	1.56	0.53	0.30	0.83	0.75	0.00	1.00	0.75	1.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	54	27	5	4	6	1		1	2	7	1
	定点あたり	1.50	0.75	0.50	0.67	1.50	0.33	0.00	0.25	2.00	1.75	1.00
感染性胃腸炎	報告数	357	223	52	30	11	45	35	20	2	20	8
	定点あたり	9.92	6.19	5.20	5.00	2.75	15.00	11.67	5.00	2.00	5.00	8.00
水痘	報告数	15	20	11	2	2		1	1		3	
	定点あたり	0.42	0.56	1.10	0.33	0.50	0.00	0.33	0.25	0.00	0.75	0.00
手足口病	報告数	16	7	5	1		1					
	定点あたり	0.44	0.19	0.50	0.17	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	20	15	5	3	1	2		2		1	1
	定点あたり	0.56	0.42	0.50	0.50	0.25	0.67	0.00	0.50	0.00	0.25	1.00
ヘルパンギーナ	報告数		1								1	
	定点あたり	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	28	23	2	1	1	18	1				
	定点あたり	0.78	0.64	0.20	0.17	0.25	6.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	14	13	10	1	2						
	定点あたり	2.33	2.17	3.33	0.50	2.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	1	1			1						
	定点あたり	0.14	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2018年第1週~1週)

2類感染症	結核	1例(1)		
3類感染症	報告なし			
4類感染症	報告なし			
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1例(1)	侵襲性肺炎球菌感染症	1例(1)

()内は今週届出分、再掲